

# **平成21年度 事業報告書**

自 平成21年1月1日  
至 平成21年12月31日

**財団法人 河北文化事業団**

## 1. 事業の報告

### (1) 主催事業

#### (イ) 第58回（平成20年度）河北文化賞の贈呈

東北の学術、芸術、体育、産業、社会活動の各分野で顕著な業績を上げた個人、団体に贈る第58回河北文化賞は、東北6県から推挙を受けた計40件の中から4件の授賞を決定した。贈呈式は平成21年1月17日、仙台市の仙台国際ホテル「平成の間」で、東北各県各界の代表約350人の列席を得て行った。

受賞者と業績は次の通り。

「バイオ技術に新しい道をひらく糖鎖工学の研究」

弘前大学学長 遠藤 正彦

「多年にわたり工芸界の発展と芸術文化の向上に寄与」

陶芸家・宮城県芸術協会顧問 高倉 健

「多年にわたり地域医療に貢献」

医師・石巻市寄磯診療所所長 富永 忠弘

「写真文化の普及発展に尽くした功績」

財団法人 土門拳記念館

贈呈式では、一力雅彦常務理事が受賞者の業績を紹介し、「今後も東北の文化向上、発展のために努力され、河北文化賞の意義をより深いものにしていただきたい」とあいさつ。谷藤仁史事務局長が審査経過を報告し、一力常務理事から受賞者に本賞（賞牌）と副賞100万円ずつが贈られた。この後、東北学院大学教授 演出家 下館和巳氏が「東北弁とシェイクスピア」と題して記念講演を行った。引き続き茶話会に移り、各推挙者から受賞者それぞれの人柄や業績の紹介があり、盛会のうちに幕を閉じた。

#### (ロ) 第73回河北美術展の開催

河北新報社との共催で第73回河北美術展を4月27日から5月6日まで、仙台市の藤崎本館7階催事場と8階グリーンルームで開催した。

わが国最大の地方公募展として歴史、規模を誇る同展は、東北における美術文化の向上に大きな役割を果たしており、中央画壇にも数多くの人材を輩出している。73回展には日本画、洋画、彫刻の3部門に、東北6県はもとより全国各地から1165点（前回1162点）の作品が寄せられた。

展覧会には、厳しい審査で選ばれた入賞30点と入選378点、さらに審査員、参与、顧問、招待作家の作品64点の計472点が展示され、連日多くの美術ファンでにぎわった。

最高賞の河北賞は、日本画＝阿部悦子（石巻市）、彫刻＝片桐勝（天童市）の各氏で、洋画は受賞者が辞退した。文部科学大臣賞は、洋画＝阿部好江氏（仙台市）が受賞した。

審査は、日本画＝那波多目功一（日本美術院）、室井東志生（日展）、洋画＝中山忠彦（日展）、藪野健（二紀会）、佐野ぬい（新制作協会）、彫刻＝能島征二（日展）の各氏が行った。

本展終了後、栗原市、大崎市、宮城県利府町で巡回展を開催、好評を博した。

#### (イ) 若鷲旗争奪第38回東北中学校野球大会兼第31回全国中学校軟式野球大会東北予選会の開催

東北中学校体育連盟、東北野球連盟、青森県教育委員会、青森市教育委員会との共催で、第38回東北中学校野球大会を第31回全国中学校軟式野球大会の東北予選会を兼ねて8月8日から10日までの3日間、青森県総合運動公園野球場（青森市）と青森市営野球場を会場に開催した。

東北各県から弘前南、湊（青森）、前沢、釜石東（岩手）、古川北、若柳（宮城）、潟西、矢島（秋田）、山形二、米沢四（山形）、西郷一、小名浜一（福島）の計12チームが出場、熱戦を繰り広げた。

決勝は古川北と小名浜一の対戦となり、古川北が延長の末2-1で初優勝を飾り、若鷲旗を手にした。両チームと第3代表決定戦に勝利した潟西は東北代表として沖縄県沖縄市などで開かれた全国大会に出場したが、3チームとも初戦で敗退した。

## (二) 第56回河北書道展の開催

東北書道界の最高峰を誇る第56回河北書道展を河北新報社との共催で、8月7日から12日までの6日間、藤崎本館7階催事場で開催した。

今回は東北各県から会友、一般合わせて1038点（前回1076点）の応募があった。部門別の応募状況は、第1部（漢字）226点、第2部（かな）82点、第3部（墨象）146点、第4部（近代詩文）257点、第5部（少字）78点、第6部（篆刻・刻字）90点、第7部（漢字一行書）159点。

高橋孤舟審査委員長以下35人の審査員が厳正かつ慎重な審査を行った結果、入賞17点、特選93点、準特選55点、入選651点が決まった。

河北賞は、第1部=熊谷鳳苑（石巻市）、第2部=佐藤美和（上山市）、第3部=一條紅蕭（宮城・涌谷町）、第4部=笹野美智子（仙台市）、第5部=佐々木藤恵（塩釜市）、第6部=田中清翠（多賀城市）、第7部=千葉恵（栗原市）の各氏が受賞した。

展覧会には、入賞、入選作品と顧問、参与、審査員、招待、委嘱作家の作品を合わせた967点を展示、訪れる書道ファンを楽しませた。本展終了後、大崎市で巡回展を開催し、好評を得た。

## (三) 第53回全東北ピアノコンクールの開催

東北放送、東北放送文化事業団との共催による第53回全東北ピアノコンクールの本選会を6月14日、仙台市の若林区文化センターで開催した。

今回は東北6県にゆかりのある40人が参加し、うち予選を通過した7人が本選に出場。審査の結果、宮城県仙台第二高等学校2年角田庸子さん（仙台市青葉区）が第1位に輝き、文部科学大臣賞を受賞した。

このコンクールは、東北の音楽文化の振興をはかるとともに、若手演奏家を育てようと昭和32年にスタートした。以来、53回を数え、この間、多くの優れたピアニストを中央楽壇に送り出すなど、大きな成果を上げている。

#### (ヘ) 第18回河北工芸展の開催

河北新報社、宮城県文化振興財団との共催で、第18回河北工芸展を10月13日から19日までの7日間、仙台市のさくら野百貨店仙台店8階催し物会場で開催した。

同展は東北の工芸美術の振興と発展を目的に、平成4年に創設。今回から全国公募での開催となり、東北地方をはじめ全国各地から357点（前回352点）の応募があった。

酒井田柿右衛門（日本工芸会）、春日井路子（現代工芸美術家協会）、古見準士（日本新工芸家連盟）の3氏が審査に当たり、入賞17点、入選206点を選んだ。

最高賞の河北賞は硝子の志賀英二氏（宮城・村田町）が受賞した。

展覧会場には、入賞、入選作に審査員、顧問、招待作家の作品27点を加えた250点が展示され、連日多くの工芸ファンが詰め掛けた。

#### (2) 協力事業

宮城県芸術協会、河北新報社などが主催する第46回宮城県芸術祭に協力し、優秀な成績を収めた12人に本団から奨励賞を交付した。

受賞者は、絵画部=坂本和之、清野榮彌、其田章、書道部=梅澤四洋、遠藤溪雲、笛桂子、奈須野青蘭、宮川多華、工芸部=馬場興彦、写真部=片倉英一、鈴木忠一、文芸部=伊藤千枝子の各氏。

## 2. 処務の概要

### (1) 役員に関する事項

(平成21年12月31日現在)

役職	氏名	手当	現職	就任年月日
理事長	一力一夫	なし	河北新報社取締役会長	昭36・3・30
常務理事	一力雅彦	〃	河北新報社代表取締役社長	平20・4・1
理事	奥山恵美子	〃	仙台市長	平21・8・22
〃	永野為光	〃	東北放送代表取締役社長	平17・4・1
〃	久道茂	〃	東北大学名誉教授	平16・4・1
〃	加藤正人	〃	宮城県社会福祉協議会会长	平20・4・1
〃	小山喜三郎	〃	宮城県芸術協会理事長	平20・4・1
監事	佐藤久内	〃	仙台銀行相談役	平11・12・14
〃	岡崎智政	〃	三陸河北新報社代表取締役社長	平19・6・27
評議員	村井嘉浩	〃	宮城県知事	平17・11・21
〃	佐藤雄平	〃	福島県知事	平18・11・13
〃	達増拓也	〃	岩手県知事	平19・4・30
〃	三村申吾	〃	青森県知事	平15・7・1
〃	佐竹敬久	〃	秋田県知事	平21・4・20
〃	吉村美栄子	〃	山形県知事	平21・2・14
〃	井上明久	〃	東北大学総長	平18・11・6
〃	星宮望	〃	東北学院学長	平19・4・1
〃	吉崎泰博	〃	宮城学院女子大学学長	平17・4・1
〃	幕田圭一	〃	東北経済連合会会长	平17・5・18
〃	小林伸一	〃	宮城県教育委員会教育長	平20・4・1
〃	佐藤敏国	〃	仙台市博物館館長	平21・4・1
〃	渡辺雄彦	〃	宮城県芸術協会顧問	平10・5・21
〃	出村和子	〃	仙台いのちの電話理事長	平20・4・1
〃	火煙雅之	〃	東北放送事業局長	平21・4・1
〃	宍戸實	〃	河北新報社専務取締役	平17・4・1
〃	大島孝夫	〃	河北新報社常務取締役	平20・4・1
〃	西川善久	〃	河北新報社常務取締役	平20・4・1
〃	田中昭	〃	河北新報社取締役	平20・4・1
〃	金成有造	〃	河北新報社取締役	平20・4・1

(2) 職員に関する事項

職務	氏名	就任年月日	担当	手当	
事務局長	鈴木紳一	平21・4・1	統括	なし	河北新報社営業本部事業部長
職員	三浦尚登	平20・4・1	総務	〃	河北新報社営業本部事業部副部長
〃	菊池かおる	平16・4・1	〃	〃	河北新報社営業本部事業部
〃	佐藤繁樹	平21・4・1	〃	〃	〃

(3) 役員会に関する事項

(イ) 理事会

開催月日	議事項目	会議の結果
2月23日	議題 1. 平成20年度事業報告書案承認の件 議題 2. 平成20年度収支計算書案承認の件 議題 3. その他	原案通り承認可決 〃 〃
4月20日	議題 1. 評議員4名交代の件	原案通り承認可決
12月21日	議題 1. 平成22年度事業計画書案承認の件 議題 2. 平成22年度収支予算書案承認の件 議題 3. 第59回河北文化賞贈呈の件 議題 4. その他	原案通り承認可決 〃 〃 〃

(ロ) 評議員会

開催月日	議事項目	会議の結果
2月23日	議題 1. 平成20年度事業報告書案承認の件 議題 2. 平成20年度収支計算書案承認の件 議題 3. その他	原案通り承認可決 〃 〃
8月25日	議題 1. 理事交代の件	原案通り承認可決

12月21日 議題 1. 平成22年度事業計画書案承認の件 原案通り承認可決  
議題 2. 平成22年度収支予算書案承認の件 " "  
議題 3. 第59回河北文化賞贈呈の件 "  
議題 4. その他

(4) 許可、認可および承認に関する事項 該当なし  
(5) 契約に関する事項 該当なし  
(6) 寄附に関する事項 該当なし  
(7) 主務官庁指示に関する事項 該当なし